

中小企業

とっとり

No.803

2024

12

令和6年12月1日発行

中央会

新会館竣工式・テープカット
竣工記念セミナー・祝賀会
新会館 (ZEB Ready対応) 概要説明

Contents

中央会	2
ちいき組合情報	8
鳥取県中小企業景況	10
INFORMATION	13
中央会の動き	15
商工中金からのお知らせ	16



「中央会新会館竣工式」



鳥取県中小企業団体中央会

<https://www.chuokai-tottori.or.jp>

中央会新会館が完成 竣工式を挙

昨年12月より建設がスタートした本会新会館がこの度ようやく完成し、11月5日に竣工式を執り行った。

当日は岩崎会長はじめ会館建設事業関係者約30名と中央会職員出席のもと、神主を迎え清祓之儀や玉串奉奠を行い、会館が無事完成したことに感謝するとともに、今後の安全と繁栄を祈願した。

その後、岩崎会長、谷口名誉会長のほか、鳥取県亀井副知事をはじめ(株)白兎設計事務所藪田社長、やまこう建設(株)鶴石社長、大樹生命保険(株)山陰支社水野支社長等の関係者にもご参列いただきテープカットを実施、新たな支援拠点の開設を祝った。

また、その後参加者に対し内覧会を実施し、新たな施設や支援機能等を披露した。

(総務部 砂口)



竣工式の様子



竣工式参列者集合写真

中央会新会館竣工にあたって



このたび、念願でありました中央会の新会館が完成いたしました。鳥取県知事をはじめ設計監理をお願いしました株式会社白兎設計事務所、施工頂きましたやまこう建設株式会社、また、中央会共済事業の推進を通じて多大なご貢献をいただいた大樹生命保険株式会社、そして会館建設協力金をはじめさまざまな段階でご協力頂いた会員、役員、職員、関係者の皆様のお陰と感謝いたします。

普及啓発を行う他、組合及び組合員や地域が抱える課題解決に資する取組を支援し、県下中小企業の支援拠点として本県産業の持続的な成長発展を目指して参ります。

新会館の完成を契機に中小企業の情報の発信拠点として、また、会員をはじめ中小企業皆様にとつて多くの交流や活動の場として、長きにわたり愛され、活用されることを願うとともに、より一層中小企業の皆様のお役に立てるよう、役職員一丸となつて努めてまいりますので、今後ともご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

新会館は、鳥取県との連携協定のもと環境負荷の低いZEB-Readyに対応した建物として建設。本館が県下中小企業の脱炭素化の旗印となり、脱炭素化の

鳥取県中小企業団体中央会

会長 岩崎陽一

新会館竣工記念祝賀会を開催

本会は11月14日、鳥取市「ホテルニユーオータニ鳥取」において、来賓並びに組合代表者、関係団体等約130人の出席を得て新会館竣工記念祝賀会を開催し、新たな支援拠点の竣工を盛大に祝った。

冒頭、主催者を代表し岩崎会長が「一昨年より構想を練ってきた新会館がようやく完成した。新たな一歩を祝うとともに、より一層の支援を行っていくことを誓う」と挨拶。続いて来賓を代表して鳥取県平井知事・大樹生命保険



鏡開きの様子



平井知事よりご祝辞

株式会社吉村社長・全国中央会及川常務理事・鳥取県議会農林水産商工常任委員会鹿島委員長よりご祝辞を頂戴した。

その後、新会館建設事業にご尽力頂いた株式会社白兔設計事務所、やまこ建設株式会社、さらに中央会共済事業を通じ資金面で貢献頂いた大樹生命保険株式会社に感謝状を贈呈し、鏡開きの後祝宴に入った。

祝宴では会館建設に至った経緯や会館の概要等について取りまとめたスライドを上映し、新会館の施設や機能について紹介するとともに、建設事業の全体像を振り返った。

(総務部 砂口)

中小企業が取り組む脱炭素経営

「ZEB普及推進セミナーを開催」

本会は、11月14日、鳥取市「ホテルニユーオータニ鳥取」において、中央会新会館竣工記念セミナー（ZEB普及推進セミナー）を開催した。

セミナーでは合同会社ワライト・代表・井本浩嗣氏を招聘し「中小企業にとって脱炭素経営とは何なのか」をテーマに講話いただいた。セミナーで井本氏は、気候変動の現状やその影響、企業が取るべき対策や省エネの重要性を強調し、省エネに取り組むことでコスト削減や業務の改善、人材育成等ができ利益を増やせる可能性について説明を受けた。また、ZEBの定義や件数の推移、他県の事例紹介や、BCPを策定することが企業の持続可能性を高める重要な経営戦略の一つであると述べた。



セミナーの様子

「自社でも省エネに取り組みたい」などの感想があるなど、有意義なセミナーとなった。

(企画振興部 名越)



外観 (夜間)



外観



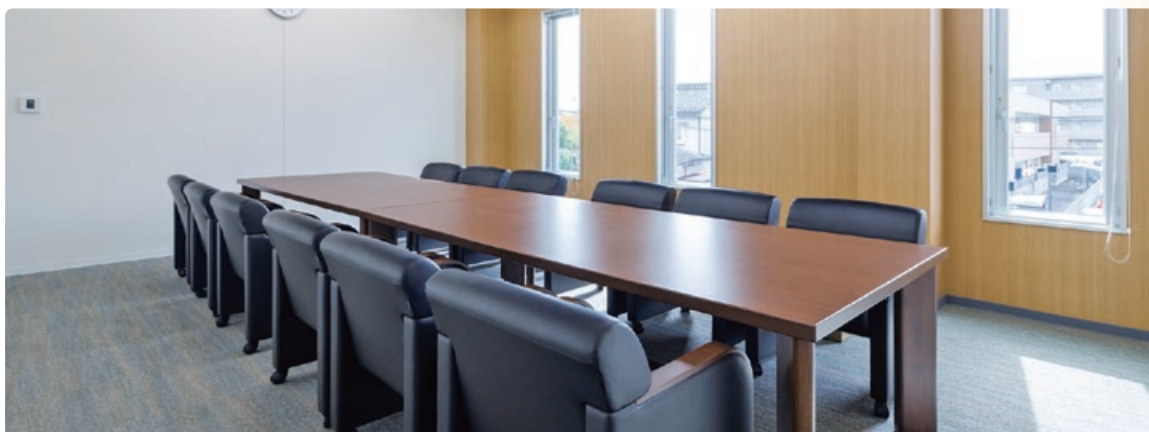
事務室



相談スペース



玄関ホール



特別室

11月5日に竣工を迎えた本会新会館の主な施設や機能等をご紹介します。

鳥取県中小企業団体中央会・新会館のご紹介

「研修室」「オンラインルーム」については、会員組合やその構成員、県内中小企業等に対し当面の間無料で貸し出す予定です。



研修室 最大収容人数：30名程度 プロジェクター、スクリーン、音響、Wi-Fi設置



オンラインルーム (内部)
最大収容人数：4名×2部屋



オンラインルーム
PC、マイク、Webカメラ常設

本会BCPに準じ、近隣河川の万一の氾濫に備え「資料室」や「サーバールーム」を2階に設置し非常食や小型発電機等の防災品も準備しています。



小型発電機



サーバールーム



2階資料室

脱炭素化推進に向けZEB Readyの認証を取得しました。断熱材や高性能窓、省エネ空調設備を設置し基準より58%の省エネを達成しています。また太陽光パネルも設置し創エネも行っています。

※鳥取県のZEB対応建築物の補助金制度はこちら <https://www.pref.tottori.lg.jp/317020.htm>



太陽光パネル



空調設備



窓(Low-Eガラス)



断熱材

令和6年

中央会新会館

建設協力金寄贈者御芳名

会 員

〔1号会員〕

東 部

- 青谷因州和紙振興(協)
- 亜細亜未来事業(協)
- 賀露鮮魚仲買(協)
- 賀露中央海鮮市場(協)
- 瓦町商店街(振)
- 菌興椎茸(協)
- 光和商工(協)
- 佐治紙業(協業)
- 山陰オートバイ事業(協)
- (協)情報通信ネットワーク
- 情報リンク(協)
- 新鳥取駅前地区商店街(振)
- 末広温泉町商店街(振)
- スカットセンター(企)
- (協)千代金属センター
- 千代工場団地工業(協)
- 智頭街道商店街(振)
- 智頭町商工業振興(協)
- 智頭町複業(協)
- (協)鳥取卸センター
- 鳥取県印刷(工業)
- 鳥取県因州和紙(協)
- 鳥取県運輸観光事業(協)

中 部

- 鳥取店頭事業(協)
- 鳥取フードネットワーク(協)
- 鳥取本通商店街(振)
- 鳥取木材(協)
- 西日本工業(協)
- 日交交通共済(協)
- 日ノ丸運輸交通(協)
- 日ノ丸燃料(協)
- フオーエバー(協)
- 未来人材コネクト(協)
- (協)ワールド・ネット
- 若桜街道商店街(振)
- エレクトロ・ネットワーク(協)
- 倉吉銀座商店街(振)
- 倉吉資源リサイクル事業(協)
- 県央自動車(協業)
- 中部管工事業(協)
- 中部砂利生産(協)
- 中部地区生コンクリート(協)
- 鳥取県インテリア事業(協)
- 鳥取県環境整備事業(協)
- 鳥取県コンクリート製品(協)
- 鳥取県中部清掃事業(協)
- 鳥取県中部トラック事業(協)
- (協)鳥取県鉄構工業会

〔2号会員〕

- 米子酒販(協)
- (協)米子食品卸売市場
- (協)米子食品工業団地
- (協)米子総合卸センター
- 米子地区生コンクリート(協)
- (協)米子中央食品卸売団地
- (協)米子鉄工センター
- 米子花商(協)
- (協)和田浜工業団地

- (株)エヌケーシー
- 倉吉信用金庫
- (株)山陰合同銀行鳥取営業本部
- (株)商工組合中央金庫鳥取支店
- 大樹生命保険(株)山陰支社
- (株)鳥取銀行
- (公財)鳥取県産業振興機構
- 鳥取県職業能力開発協会
- 鳥取県信用保証協会
- (公財)鳥取市環境事業公社
- 鳥取信用金庫
- (株)みずほ銀行鳥取支店
- 三井住友海上火災保険(株)鳥取支社
- 米子信用金庫

役 員

(令和6年3月31日現在)

会長	谷口 讓
副会長	森脇 正孝
専務理事	岩崎 陽一
支部長	嶋田 聖一
副支部長	菅田 耕一
常任理事	川上 孝一
理事	伊藤 貴啓
理事	木下 孝一
理事	森田 桂一
理事	森田 憲一
理事	竹嶋 敏博
理事	真嶋 幸一
理事	松本 利治
理事	庄司 尚史
理事	渡邊 昇
理事	井木 久博
理事	澤野 房敏
理事	光野 敏夫
理事	平野 純男

- 鳥取県解体工事業(協)
- 鳥取県管工事業(協)連合会
- 鳥取県広告美術業(協)
- 鳥取県穀物検査(協)
- 鳥取県左官業(協)
- 鳥取県産業育成(協)
- 鳥取県山林樹苗(協)
- 鳥取県自動車整備(商工)
- 鳥取県酒造(協)
- 鳥取県商店街(振)連合会
- 鳥取県中古自動車販売(商工)
- 鳥取県鉄筋(協)
- 鳥取県電器(商業)
- 鳥取県電気工事業(工業)
- 鳥取県東部再生資源事業(協)
- 鳥取県東部式典事業(協)
- 鳥取県東部地区生コンクリート(協)
- 鳥取県東部トラック事業(協)
- 鳥取県生コンクリート(工業)
- 鳥取県パン(協)
- 鳥取県板金(工業)
- 鳥取県味噌醤油工業(協)
- 鳥取県木材(協)連合会
- 鳥取県葉農(協)
- 鳥取県遊技業(協)
- 鳥取県輸出縫製品工業(協)
- 鳥取市商店街(振)連合会
- 鳥取砂利採取業(協)
- (協)鳥取総合食品卸売市場
- (協)鳥取太平線通り商店街(振)
- (協)鳥取鉄工センター

- 西 部**
- 鳥取未来ネット(協)
 - 三朝温泉旅館(協)
 - 赤帽鳥取県軽自動車運送(協)
 - (協)海の声
 - 角盤町商店街(振)
 - 紺屋町商店街(振)
 - 境港環境衛生事業(協)
 - 境港市循環資源再生利用事業(協)
 - 境港水産流通(協)
 - 境港鮮魚仲買(協)
 - 西部建設業(協)
 - 鳥取県石灯ろう(協)
 - 鳥取県金属熱処理(協業)
 - 鳥取県自転車軽自動車商(協)
 - 鳥取県清掃事業(協)
 - 鳥取県西部トラック事業(協)
 - 鳥取県石油(協)
 - 鳥取県豊振興(協)
 - 鳥取県リサイクル(協)
 - 日野建設業(協)
 - 日野町未来づくり事業(協)
 - (協)モーレ
 - 元町通り商店街(振)
 - (協)ヤマサン会
 - (協業)ヤマサングラスサプライ
 - (協)ユーラシア山陰
 - 四日市町商店街(振)
 - 米子管工事業(協)
 - (協)米子市環境事業公社

- 【3号会員】**
- (株)井木組
 - (株)一高土木
 - (有)岩崎米穀
 - (株)岩田兼商店
 - (株)A&E
 - エゴジヤパン(株)
 - (株)金居商店
 - 企業開発クラブ
 - (株)菊水フオージング
 - (株)衣笠商会
 - (株)元気亭ぐるーぷ
 - (有)さつき開発
 - 山陰地区鍍金工業会
 - 三協共栄振興会
 - サンワールド(株)
 - (株)情報サービス鳥取
 - 大同端子製造(株)
 - 大和建设(株)
 - 高林産業(株)
 - 鳥取県中小企業青年中央会
 - (株)鳥取平版社
 - (株)藤原組
 - (株)正光鳥取工場
 - まちづくりレディース鳥取
 - やまこう建設(株)
 - (有)湯所薬品
- 【関係団体】**
- 鳥取県中小企業団体中央会青年部
 - 鳥取女性中央会

山田	森下	吉原	地本	森本	大磯	牧村	高橋	高橋	東名	春彦	濱田	常徳	寺田	徳田	吉川	俊島	田村	谷田	八木	廣瀬	八木	影井	諸吉	衣笠	笠見	西村	沖田	春山	奥山	鳥谷	青砥	河越	西山	森脇	松浦	山木	佐山	並岡	安田	米田	大川	細田								
明男	忠一	省一	哲夫	俊彦	勇二	孝一	泰三	昭博	道俊	一陽	和博	雅貞	隆夫	憲志	隆剛	誠夫	篤雄	哲之	啓成	健一	大輔	年博	和彦	耕治	明太	勇太郎	忠一	省一	哲夫	俊彦	勇二	孝一	泰三	昭博	道俊	一陽	和博	雅貞	隆夫	憲志	隆剛	誠夫	篤雄	哲之	啓成	健一	大輔	年博	和彦	耕治

アートで「福高」、 街に新たな賑わいを生み出す

倉吉銀座商店街振興組合(理事長・小林健治氏)や倉吉市などで組織する福高祭実行委員会は、10月20日、「福高祭」を開催した。

鳥取県中部地震からの「復興」を、福を高める「福高」へ繋げるため実施しているもので、8回目となる今回は、「アートで福高」をテーマに実施。来年(12月3月)の鳥取県立美術館開館の機運を高めるとともに、街に新たな賑わいを生み出すと、主会場である「打吹回廊」を中心に、お笑いタレントで画家とし

ても活動する南海キャンディーズ・しずちゃんトークショー、鳥取市在住のイラストレーター・伊吹春香さんと湯梨浜町在住の高校生アーティストS.A.W.Aさんによるライブペイント、路上にチョークでお絵描きする「路上らっくがきアート」など、多彩な催しが繰り広げられ、多くの家族連れで賑わった。フィナーレでは全員が風船を空に飛ばして地域の「福高」を願った。

(企画振興部 森本)



福高祭の様子

働き方改革への対応について 理解を深める

理解を深める

鳥取木材協同組合(理事長・門脇義樹氏)は、本会制度改正等の課題解決環境整備事業を活用し、11月15日、鳥取市「ホテルモナーク鳥取」において研修会を開催した。

講師に、社会保険労務士法人MAYORINO・特定社会保険労務士・尾崎貴絵氏を招いて、「木材業界における働き方改革について」をテーマに、当制度の目的と背景、

具体的な施策、物流2024年問題の概要等について説明を受けるとともに、木材業界における具体的な課題及び課題解決に向けた取り組み、活用できる支援策について示唆を受けた。その後、業界の現況、課題を踏まえた活発な質疑応答が行われた。

参加した組合員からは、「改正された働き方改革関連法や支援策等について理解が深まり、今後の対応の参考になった」との意見があるなど、非常に有意義な講習会となった。(米子支所 西尾)

レディース中央会 全国フォーラム in 鹿児島

〜心が満たされるよかこと〜

11月7日(木)、鹿児島県鹿児島市「城山ホテル鹿児島」において「レディース中央会全国フォーラム in 鹿児島」が開催され、全国から約240名が出席、鳥取女性中央会からは3名が参加した。

まず、(株)タイヨーの清川照美副社長より「奇跡を起こして人生と会社を立て直す方法」と題した基調講演があり、上場廃止から454億円の借入を全額返済、地元スーパーを再建へと導いた女性ならではの視点など、多くの示唆を受けた。続いて「地域資源を活かして地元を元気にする女性リーダー」をテーマにパネルディスカッションが開催され、方言も地域資源となることや地域資源を活用し愛される企業へ成長する取り組み等についてディスカッションが行われた。また、その中でパネリストの指宿白水館女将下竹原成美氏より、女将の会を発足したことで地域行事への参加や報道機会が増え、ひとりでは出来ない取組みが出来るようになったことなどが発表された。

引き続き交流会が開催され全国の女性部メンバーと交流しそれぞれのネットワークの拡大を図った。

(総務部 倉持)



全国フォーラムの様子



講習会の様子

自社SSが油外で特色を出すポイント 将来ビジョンづくりの手法を学ぶ！

鳥取県石油協同組合(理事長・坂口元昭氏)は、10月25日、エースパルク未来中心において、本会連携組織活性化サポーター事業を活用し研修会を開催した。

このたびの研修会では「SS業界における自社・将来ビジョンづくりの手法を学ぶ」をテーマに、株式会社NEXT・代表取締役の佐久間啓氏を招聘し、SS業界の動向や車関連商品(垂直展開)の販売、自店の将来ビジョン(水平展開)の描き方について学んだ。

で特色を出すポイントとして高額マーケティングに導くメニュー表の作成やタイヤ等の交換基準を設け、お客様にしっかりとサービスを見てもらい提案していくことの大切さを述べられた。

また将来ビジョンについては自社SSの夢や目標を箇条書きにして、10年後、5年後の売上を数値化し、逆算式で考える手法を学び、SSもアクションを起こせば必ず売上は変化する、売上が上がればスタッフもやる気を出して次の行動にも移せる、小さな成功体験を積み重ねることが重要であると述べた。



研修会の様子

研修会に参加したSSからは「講師の話が分かりやすく、意欲が湧いてくる」、「マネージャークラスだけでなくスタッフにも聞いて欲しい」といった意見が聞かれるなど大変有意義な研修となった。

(組織支援部 北浦)

「家電即売会及び家電相談会」を開催

鳥取県電器商業組合青年部(会長・船原有貴氏)は、本会の連携組織活性化サポーター事業を活用して、10月27日・28日の両日、米子市末広町「米子コンベンションセンター情報プラザ」において家電即売会及び家電相談会を開催した。

本イベントには「農と食のフェスタinせいび」の開催日に合わせ出店。家電即売会では各組合員が持ち寄った家電の新品や新古品の在庫、程度の良い中古品の出品を行い、会員の販売促進を図った。

家電相談会では、家電の買い替え時期



家電即売会の様子

や選び方、メンテナンスのやり方など消費者の悩みに対しアドバイスを行い、会員企業のPRのほか顧客獲得を目指した取り組みを図った。このほか、クレーンゲームやミニ四駆体験など子供向けの企画を計画し、300名を超える多くの来場者で賑わった。

(企画振興部 安陪)

特徴的な地域創生事業と 大規模災害の実態を学ぶ

鳥取県中小企業団体中央会青年部(会長・岡空聡氏)は、本会連携組織活性化サポーター事業を活用して、長崎県長崎市「スタジアムシティホテル長崎」にて視察研修会を行った。

地域創生事業について、ジャパネットグループの取組、大規模災害の実態について、能登半島地震の罹災者の体験をもとに講話いただいた。

ジャパネットグループでは、プロスポーツ事業を核に、ホテル・商業施設オフィス棟を兼ね備えた「長崎スタジアムシティ」を令和6年10月に開業。プロスポーツの競技会場として稼働するのは年間30日程度しかなく、それ以外の稼働を如何に行うかがポイントであったが、市民に広く開放した複合施設として運営することで、地域との共存と事業としての採算性の確立を図っている取組を伺った。

また、大規模災害の実態については、本年元日に発生した能登半島地震を経験し、復興に邁進している和倉温泉旅館(協)青年部・奥田部長より災害の実態及び当日の旅館従業員の自発的な避難活動、その後の復興の取組について伺った。

参加者からは「規模の大きな取り組みであるが発想や地域に配慮した取り組みなど参考になった」「災害時の自発的な行動や観光地としてのBCP検討など学びになるものがあった」といった声があり、大変有意義な事業となった。

(企画振興部 山崎)



研修会の様子

情報連絡員だより

10月

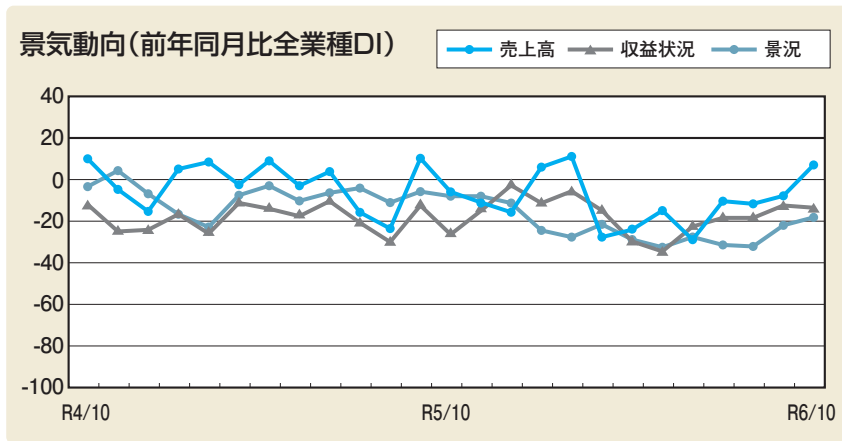
全業種で経費負担の増加が継続、収益を圧迫

運送関連ではドライバー不足による機会損失及び配送効率の停滞が顕著

～景況DI値は、前年同月比2.6ポイント上昇のマイナス18.4～

全業種景況DI値は、前月比10.6ポイント上昇のマイナス13.1、前年同月比2.6ポイント上昇のマイナス18.4となった。製造業では、原材料、光熱費等の高止まりが継続しているうえ、需要が停滞傾向にあり、売上高、収益状況は前月比、前年同月比ともにマイナスで推移し改善の兆しが見られない。非製造業では、10月はねんりんピックの開催もあり観光関連や宿泊関連を中心に好調を維持したものの、非製造業全体としては依然として物価高騰による経費負担の増加、消費マインドの低下が続いている。県内景況は、全業種で原材料等仕入れ価格の高騰が続いているうえ、燃料価格、輸送コストの上昇、最低賃金改定に伴う人件費の上昇など経費負担の増加が収益を圧迫しており業況は引き続き厳しい。また、人手不足も深刻化しており、運送関連ではドライバー不足による機会損失及び配送効率の停滞が顕著となっており、先行き不透明な状況が続いている。

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。



製造業

【食料品】

売上高は増加、取引条件も価格転嫁が順調に進んだが、最賃アップによる人件費の上昇により収益は悪化した。味噌・醤油業界では、10月の売上高は前月比で同水準、前年同月比で減少となった。

【繊維・同製品】

市場として昨年同月比の売上高は減

少で推移しており、生産需要は例年よりも低下傾向。国内メーカーは円安コスト高、人件費アップなどの価格転嫁は厳しく、生産量確保だけで精一杯な状況。

【家具・家具用品】

物価高騰等の影響により運送コストをはじめとする経費負担の増加が続いており業況は厳しい。

【木材・木製品】

製材用素材の入荷量は前月比で増加、前年同月比で同水準、製材品、合板の生産量は先月比で微増となった。製材品の生産量については前月より増加しているものの、年末にかけての好材料が乏しいことが影響しており今後の実需は不透明なまま。プレカット加工の稼働率は前月比80%増加、前年同月比は125%増加で推移した。

【紙・加工品】

円安の影響により原材料高等諸経費の高止まりが続いている。

【印刷】

鳥取県の印刷業界は、選挙と年金関連イベントの影響で活気を帯びた一方で、内製化の推進により業界への外注依存が減少した。

【窯業・土石製品】

10月の生コン出荷量は、前月比で約2%増加、前年同月比で約46%増加となった。業界として、若手人材の確保に苦慮している。

【金属製品】

建築関係は、県内物件は少なくなっ

ている。機械加工は、堅調だった自動機関連の受注に陰りが窺える。自動車関連は受注につながる動きが見られない。工作機械関係は相変わらず厳しい状況が続いている。

【鉄骨加工】

新規建築について県内、県外とも見積物件の動きは鈍く、年始から年度末にかけて新規受注工事の確保に苦慮する傾向が窺える。各社で先行き不透明感が続くことから、建築鉄骨以外のプラント設備等金物工事、橋梁補修工事、現場改修工事などで食いつないでいる状況。

【金属熱処理】

当月はエネルギー関係部品の受注が多かったため、前月比、前年同月比ともに受注量は増加した。全体的に受注量が若干戻り始めた状況も見えてきているが、このまま改善するかは不透明である。電力料金やガス料金等のエネルギーコストは高騰したままであり、依然として利益を圧迫している。

【電気機器器具】

設備投資は低迷しているうえ、人材不足が深刻化している。賃金の上昇は避けられず、原価の上昇により利益確保が困難な状況となっている。

非製造業

【卸売業】

青果関係では、前月比では取扱数量が増加したものの、単価の低下により売上高は減少している。前年同月比で

は売上高、取扱数量ともに増加となった。野菜の取扱数量は増加しているものの、果実の数量は年々減少傾向となっている。鮮魚関係では、売上高、取扱数量は前月比、前年同月比ともに増加となった。元値の上昇から価格転嫁せざるを得なく、卸価格の値上げが相次いでいる。また、仕入配送に関するコスト増の影響、配送の減便とそれに伴うトラックの大型化等が見受けられる。巻き網は比較的安定的に20〜30gの小羽いわしの水揚げが続いたものの、大漁日はなく総水揚げ量も昨年を下回る結果となった。下旬にハマチ、ブリの水揚げもあり気温低下に伴い寒ブリ漁の期待が高まりつつある。紅ズワイ漁は漁船の事故もあり昨年を下回る水揚げ量となり、姿売り用の成体は高値となったが、加工用は市場の不安定さもあり需要の伸びがみられず比較的安価な浜値となった。

【小売業・商店街】

鳥取市の商店街では、10月はねんりんピックが開催され近隣に宿泊した参加者や関係者の来街も多く、飲食店等は一程度度集客に繋がったものの、引き続き小売業などは厳しい状況。原在料高等の仕入れ価格に加え、高熱費上昇、原油高、最低賃金の上昇に伴う人件費負担により収益を圧迫している。

倉吉市の商店街では、倉吉銀座商店街で「福高祭2024」アートで福高「イベントを実施。好天にも恵まれ、恒例のバルーンリリースも大成功を収

めた。多くのゲストにも出演頂き大いに盛り上がりを見せた。米子市の商店街では、売上高などに関しては、例年と比べて増減はなくほぼ横ばいで推移した。ソウル便の就航や香港便の始動で、韓国・香港の観光客の方々の来店が増加傾向となっている。

境港市の水産物小売では、前月比、前年同月比ともに観光客の増加に伴い売上、収益、施設来場者数が増加傾向にある。

【旅館・観光】

鳥取市の鳥取砂丘では、10月は12〜14日の三連休の入込数は増加したものの、それ以降は悪天候の日が多くその影響で、砂の美術館、鳥取砂丘への入込数は減少した。米子市のホテル・旅館では、宿泊者は前年並みで推移した。人材確保面では、依然として人手不足が続いており厳しい状況。三朝温泉では、前年同月と比較して団体客が増加した。インバウンドについても団体、個人ともに増加している。羽合温泉では、10月の宿泊は前月比約15%増加、前年同月比約40%増加となった。増加の要因としては今年的一大イベントであるねんりんピック関連の連泊が宿泊客数の伸長に繋がった。

【自動車整備業】

新車の販売は普通車・軽自動車を含めて2,290台で前月比は普通車5.4%の増加、軽自動車15.4%の減少、前年同月比は普通車18.4%の増加、軽自動車8.4%の減少であった。中

古車は普通車・軽自動車を合わせて638台で前月比4.9%、前年同月比5.8%の減少であった。継続検査は15,437台で前月比0.3%、前年同月比0.5%の減少であった。

【建設業】

9月の県内公共工事発注（西日本建設業保証(株)保証取扱）は、請負金額101億円、件数178件となった。年度累計は、請負金額615億円、件数1,117件となった。公共投資は6か月ぶりの前年同月比マイナスも、年度累計ではプラスが続く。設備投資は単月、3か月平均ともに連続で前年同月比プラスが続く。住宅投資は単月で前年同月比マイナスに振れるも、3か月平均はプラスが続いた。技術者の深刻な人手不足による受注損失も発生している。

【運輸業】

10月の物流は、製造業の輸送量や農作物の出荷量も順調で、全体の輸送量としては良好な動きとなった。2024年問題により長距離からの撤退やコンプライアンスの徹底などが浸透し、ドライバー不足と相まって、車両不足が顕在化しつつある。慢性的なドライバー不足の問題もあって、今後も厳しい状況に変わりはない。燃料価格については、原油価格の変動のほか、配送コスト上昇も要因となり若干上昇した。引き続き高止まり状態は継続しており、コスト圧迫の要因となっている。

（情報連絡員 38名）



展示ブース

「わざわざ食の祭典！組合まつり in TOKYO」に中央ブースとして出展し、会員組合の情報発信に取り組んだ。

この組合まつりは、東京都内はもとより全国の中小企業組合から出展を募り、新たなビジネスチャンス・ビジネスマッチングの創出、地域の魅力発信等の場として開催する全国一体となった展示会。今年度もオンライン

豊かな自然に恵まれた産品を情報発信!!

ンとリアルの融合展として開催された。

今回の展示会では、ものづくりや伝統工芸品、全国物産など9つのカテゴリーに分かれ、全132組合・団体が出展した。本県ブースでは、菌興椎茸協同組合、企業組合藍染工房ちずぶる、鳥取県酒造協同組合の各種商品、三朝温泉旅館協同組合、羽合温泉管理協同組合、皆生温泉灯り協同組合の観光情報等をPRした。

ブース来訪者からいただいた、各種商品の試食後の感想や価格設定への意見など出展協力組合にフィードバックしていく。

(企画振興部 山崎)



試飲・試食コーナー

地域の人材を確保しませんか コスト削減や取引条件を改善しませんか

組合及び特定地域づくり事業協同組合説明会

中小企業等が抱える共通の課題解決や、アイデアを実現するためには、1社のみではなく、複数が集まり知恵を出し合う方法も有効です。中小企業組合制度を活用してコスト削減や取引条件の改善を図ったり、特定ちいきづくり事業協同組合制度を活用して地域の人材を確保してみませんか!



日時 令和6年12月6日[金] 13時30分～16時30分

参加費無料

場所 ホテルニューオータニ鳥取 (鳥取県鳥取市今町2-153)

日程 「事業協同組合等組合制度について」

講師：鳥取県中小企業団体中央会

「特定地域づくり事業協同組合について」

講師：関西学院大学専門職大学院
経営戦略研究科兼任講師 勝瀬 典雄 氏

「特定地域づくり事業推進交付金について」

講師：鳥取県輝く鳥取創造本部
中山間・地域振興局中山間・地域振興課

「労働者派遣事業について」

講師：鳥取労働局職業安定部職業安定課

「智頭町複業協同組合の取組み」

講師：智頭町複業協同組合 専務理事 星野 大輔 氏

意見交換 (質疑応答)

中小企業組合とは

4社以上の中小企業者が連携して組織する行政庁認可法人です。会社と違い、組合員(企業)の利益を追求し、共同購入・生産・加工・販売など組合員(企業)のために各種共同事業を行います。議決権は出資にかかわらず平等で、総会の決議にて運営します。また、出資金や費用も抑えられ、各種補助金も活用できます。

特定地域づくり事業協同組合とは

人口が減少している中山間地域において、農林水産業、商工業等の地域産業の担い手を確保するためのマルチワーカー(季節毎の労働需要等に応じて複数の事業者の事業に従事)に係る労働者派遣事業等を行う事業協同組合で、市町村等が一体となり事業を行います。

※申込は本会ホームページに記載の「申込書」から申込下さい。

求人をお考えの皆様へ【官民ジョブサイトのご案内】



「官民ジョブサイト」の情報提供サービス

内閣府官民人材交流センターでは、国家公務員の中堅・シニア層（45歳以上）に特化した求人サイト（官民ジョブサイト）を運営しています。

サービスの特長



完全無料

料金は一切かかりません。
(登録から採用まで無料)

安心

国家公務員固有の規制（利害関係のある企業等への求職活動の禁止）に抵触しないかセンターが事前チェックするので、安心してご利用いただけます。

レア人材

他の人材サービスでは探しにくい特定分野の**レア人材**が求職者として登録しています。公務で培った**高い専門能力・事務能力**を持つ**経験豊富な人材**を採用いただけます。

情報検索

利用登録後、すぐに**求職者情報を検索**できるようになります。どのような求人を出すか、登録されている求職者情報を確認しながら検討できます。

スカウト

求人への応募を待つだけでなく、求職者情報を検索して**欲しい人材をスカウト**することができます。(求人登録が必要)

お問合せ

- 詳しい情報やインターネットでのお問合せ、ご利用のお申込みはセンターのホームページから
- お電話でもお気軽にお問合せください 03-6268-7677

官民センター Q



官民ジョブサイトのご案内

国家公務員の再就職等規制にご協力を

いわゆる天下り問題への対策として、国家公務員法では、公務の公正性に対する国民からの信頼を確保するため、次の3つのルールを設けています。

- 再就職の依頼・情報提供の規制
- 利害関係企業等への求職活動の規制
- 元の職場への働きかけ規制

◇ 連絡先 内閣府再就職等監視委員会事務局
電話：0120-344954 (フリーダイヤル) 03-6268-7660～7668, 7681
URL: <https://www5.cao.go.jp/kanshi/index.html>



◇ 連絡先 内閣府官民人材交流センター
電話：03-6268-7677
URL: <https://www8.cao.go.jp/jinzai/index.html>



★皆様へのお願い★

皆様におかれましても、規制違反を未然に防ぐ観点から、国家公務員・OBにこうした行為を求めないようご協力をお願いします。また、規制違反が疑われる行為を見聞きした場合には、下記連絡先まで情報提供をお願いします。秘密を厳守します。

★国家公務員の募集をお考えの場合★

官民人材交流センター運営の「官民ジョブサイト」は、国家公務員の中堅・シニア層(45歳以上)に特化した求人サイトです。レア人材を無料で採用でき、スカウトも可能です。国家公務員の豊富な知識と経験を事業に活かしてみませんか!

鳥取県内 88 店舗のガソリンスタンドで、給油や灯油に使える

ガソリンのギフト券

大切な方への贈答や、お客様へのノベルティ、自治体の住民の方への燃料代支援策に…

- ガソリンのギフト券に関するお問い合わせは -
鳥取県石油協同組合 鳥取県米子市両三柳 2778-4 0859-21-1400
全国石油業共済協同組合連合会 東京都千代田区永田町 2-17-14 03-3593-5820
ガソリンのギフト券 web サイト <https://gasoline-gift.zensekiren.or.jp/>

詳細は web サイトもご覧ください [ガソリンのギフト券](#) [検索](#)



希望小売価格 1,100 円 / 枚

中央会新春セミナー&新年賀詞交歓会を開催します!!

= 多数お誘い合わせのうえご参加ください =

とき 令和7年 **1月9日**[木]

ところ **ホテルニューオータニ鳥取**
(鳥取市今町二丁目153番地)



第1部

新春セミナー (鳳凰の間)

14時00分～15時30分

テーマ: 「変わりゆく時代の経済と金融」

講師: **見城 美枝子**氏 (青森大学名誉教授)



第2部

中央会新年合同賀詞交歓会 (鶴の間)

16時00分～18時00分

会費: 6,000円 (事前振込)



キャリア人材バンクのお知らせ

高年齢退職予定者キャリア人材バンク事業

生涯現役社会の実現に向けて、キャリア人材バンクを通じ、高年齢者の就業を支援します



あなたのキャリアが必要とされています

自らの能力・
経験を生かし、
66歳以降も働くことを
希望する方

産業雇用安定センターが
仲介・あっせん
します

高年齢
退職予定者の
能力の活用を
希望する事業者

公益財団法人 産業雇用安定センター 鳥取事務所 TEL:0857-20-1500

中小企業省力化投資補助金セミナー 2024in鳥取 開催!

中小企業の人手不足解消に効果のある「省力化製品」を導入するための補助金を、応募から事業の完了までわかりやすく解説をする説明会を開催します。

日時 2024年12月13日[金]
13:30~15:30【受付】13:00
※セミナー終了後に個別相談会を開催します

入場無料

会場 日本海新聞 鳥取本社 5階ホール
(〒680-8688 鳥取市富安2丁目137番地)

- プログラム【予定】**
- 【講演①】人手不足対策に関する施策について
 - 【講演②】人手不足に効く! ~「省力化投資補助金」の活用法について
 - 【ご説明】「スムーズな交付申請」について
 - 【ご案内】「インフォメーション窓口」について
 - 【個別相談会】

飲食サービス業 × 配膳ロボット 	製造業 × 無人搬送車 
小売業 × 自動精算機 	宿泊業 × スチームコンベクション 

申込方法 二次元バーコード又はHPからお申し込みください
<https://shoryokuka.smrj.go.jp/seminar/#chugoku>
申込締め切り/12月6日



お問い合わせ 日本海新聞東京支社 TEL:03-5410-1871 (平日10時~18時)

12月の倉吉出張所相談日のお知らせ

3日(火)	10日(火)
17日(火)	24日(火)

中央会・組合の12月行事予定

日	曜日	行事内容・時間・場所
1	日	中小企業組合検定試験 10:00 各会場
2	月	中国ブロック指導員研究会(情報) 14:00 中央会会館
		連携組織活性化サポート事業 12:50 島根原子力発電所 (対象:鳥取女性中央会)
3	火	中国ブロック指導員研究会(情報) 10:00 隼Lab.
		事業承継円滑化支援事業第3回ワークショップ 14:00 米子商品卸売市場
4	水	国内取引拡大セミナー 14:00 ホテルモナーク鳥取、オンライン
6	金	小規模事業者連携促進事業情報交流会 13:00 ホテルニューオータニ鳥取
16	月	西部青年中央会12月例会 19:00 国際ファミリープラザ
		中部青年中央会12月例会 19:00 鳥取県立美術館
18	水	特定地域づくり事業(協)全国フォーラムinおがの 13:10 宮本の湯
19	木	東部青年中央会 12月例会 19:00 cafe SOURCE BANQUET

編集後記

今年も残すところあと1ヶ月となりました。幼い頃は、「1年経つのはなんて長いのだろう」と思っていました。大人になってからの1年はあっという間です。会報誌の編集で、常に次の号の事を考えているからでしょうか。この編集後記を書いている11月は1月号・2月号の編集が始まっているので、気分はすでに2025年です。年末年始に体調を崩さないようお気をつけてお過ごしください。

私事で恐縮ですが、10月に3週間ほど研修に行ってきました。授業中はもちろんの事、休日には少し遠出したり、野球観戦に行ったり、最寄り駅や寮の周辺を散策するなど、全国の同期と親交を深めることができました。今後、より成長した姿で再会できるように、日々の業務に精進したいと思います。

(ナギシ)

もっともっと、 できる商工中金へ。



もっと、お客さまのニーズに応えることができる。もっと、新しいことにチャレンジできる。
それぞれが個性を活かし、未来に向かって、もっともっと「できる商工中金」へ。

企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。  商工中金

鳥取支店 〒680-0031 鳥取県鳥取市本町 3-201
鳥取産業会館・鳥取商工会議所ビル1階

TEL:0857(22)3171

米子支店 〒683-0067 鳥取県米子市東町168

TEL:0859(34)2711

中小企業とつどい 令和6年12月1日

発行人 鳥取県中小企業団体中央会

〒680-0845 鳥取市富安1丁目96

TEL(0857)26-6671(代)・FAX(0857)27-1922

倉吉出張所 〒682-0887 倉吉市明治町(倉吉商工会議所内)

TEL・FAX(0858)22-1706

米子支所 〒683-0823 米子市加茂町(米子商工会議所5階)

TEL(0859)34-2105・FAX(0859)34-6441

URL <https://www.chuokai-tottori.or.jp>

E-mail honbu@chuokai-tottori.or.jp

毎月1回1日発行 日ノ丸印刷株式会社 印行
購読料 1部 70円 TEL(0857)22-2248(代)
(会員の購読料は会費に含まれています)



再生紙を使用しています